



令和8年 白老町新年交礼会



1月5日（月）、白老町中央公民館講堂において、白老町町内会

連合会主催・白老町共催による「令和8年白老町新年交礼会」が20人の参加を得て開催されました。オープニングに白老民謡連盟（会長川口堅作）の皆さまによる、秋田大黒舞、津軽甚句、十勝馬唄が披露され、日本の伝統文化の豊かな響きで会場を包みました。

続いて参加者全員で町民憲章の唱和が行われました。

主催者あいさつでは、町内会連合会の糸田正博会長が、少子高齢化や防災など町内会活動が果たす役割の重要性に触れ、また、ブロック別交流会などの取り組みを紹介し、「一人ひとりができることを続けていくことが、まちの力につながる」と呼びかけました。大

塙英男町長の祝辞では町立病院の開院や防災体制の強化、産業振興、ウポポイの連携など町政の取組が紹介され、午年にちなみ力強く前進する一年にしたいとの決意がしめされました。

その後、小西秀延町議会議長による乾杯を皮切りに、山岡達丸衆議院議員、戸田安彦道議会議員、自衛隊関係者など来賓からの挨拶があり、橋本聖子参議院議員からの祝電も披露されました。懇談では、参加者同士が新年のあいさつを交わし、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。地域の絆を再認識し、新たな一年に向けて心を一つにする貴重な機会となりました。



白老鉄北・石山(白老)地区 ブロック別交流会

11月20日白老鉄北・石山(白老)地区ブロック別交流会が開催されました。

白老末広町第2町内会原 松雄会長からは、登校時の見守り活動や防災機材整備など、地域で継続している取り組みが紹介されました。

続いて、教育委員会の森 誠一教育課長から、少子化による学校現場の変化や、子どもたちの交流の場が減ってきて現状について説明があり、「地域と学校が連携して子どもたちを支えていくことが大切」との話がありました。懇談では、町内会のみなさんが日頃の活動を紹介し合い、和やかに意見を交わせる時間となりました



萩野・北吉原・石山(萩野)地区 ブロック別交流会

12月5日萩野・北吉原・石山(萩野)地区ブロック別交流会が開催されました。開会にあたり、町内会連合会の糸田正博会長があいさつし、町内会同士が交流し、地域課題を共有する場の大切さについて述べました。

実践発表では、「防災について」をテーマに、萩野第2地区町内会連合会の吉田末治会長から発表がありました。東日本大震災の被災映像を通して、当時の状況や教訓をあらためて振り返りながら、災害への備えと日頃の心構えの重要性について話があり、参加者は真剣に耳を傾けていました。懇談では、各町内会の取り組みや課題について意見交換が行われ、地域の防災意識を高める有意義な時間となりました。

